

日本の隠された貧困問題に切り込んだライオン・マカヴォイ監督のドキュメンタリー映画  
『取り残された人々：日本におけるシングルマザーの苦境』  
11月9日(土)～15日(金)まで新宿のK's シネマにて一般上映決定!!

key tag [ドキュメンタリー] [映画] [シングルマザー] [貧困] [社会問題]

発表：2024/10/18

サイバーダイネ株式会社(東京都新宿区・代表:高橋信之)は、オーストラリア出身のライオン・マカヴォイ監督作品『取り残された人々：日本におけるシングルマザーの苦境』の映画のPR活動とドキュメンタリーノートの制作を行っています。

2024年11月9日(土)～11月15日(金)まで、新宿のK's シネマにて『取り残された人々：日本におけるシングルマザーの苦境』の一般公開が決定しました。

この作品は、戦後、短期で急成長を遂げ、経済的に豊かになった日本だからこそ起きてしまった「隠された貧困」と「シングルマザーの苦境」をテーマに描いたドキュメンタリー作品。外国人監督の視点だからこそ見えてくる日本社会の矛盾を描いた問題提起作となっています。

ヒューマントラストシネマ渋谷で2024年9月22日に行われた関係者向け試写会には、元デジタル大臣の河野太郎衆議院議員、ジュリア・ロングボトム駐日英国大使、クリスティン・イグルム駐日ノルウェー大使などが参加されました。日本のシングルマザーが抱えている問題に切り込んだこの作品を見て感銘し、意義のあるドキュメンタリー作品であると、高い評価を受けました。

文部科学省選定作品、国際映画祭には40か所にノミネートされ、17部門の賞を受賞、ジャパントイムズ、ハリウッド・リポーターなどの海外メディア、AERA、現代ビジネスにも大きく取り上げられた話題作です。ぜひ、この機会に劇場でご鑑賞ください。



『取り残された人々：日本における  
シングルマザーの苦境』

THE ONES LEFT BEHIND: The plight Single Mothers in Japan

11月9日(土)～15日(金)

10:00～上映 (一週間限定)

K's シネマ(新宿)

東京都新宿区新宿3丁目35-13 3F

<https://www.ks-cinema.com/>

文部科学省選定作品

第3回石垣島湘南国際ドキュメンタリー映画祭

長編部門観客賞グランプリ受賞

第2回宮古島国際映画祭ドキュメンタリー部門

最優秀作品賞

トロントドキュメンタリー映画祭、チェーン国際映画

祭(ニューヨーク)など40か所にエントリー、ベスト

賞17回受賞

■サイバーダイネ公式サイト <http://cyberdyne.co.jp/single>



■この件に関するお問い合わせ先

サイバーダイネ株式会社 〒162-0042 東京都新宿区早稲田町74 ビューロー早稲田3F

(植木・馬詰・高橋) Phone 03-3202-2518 Fax 03-3202-1040 [press@cyberdyne.co.jp](mailto:press@cyberdyne.co.jp)